

業務名：二本松市電子入札システム導入及び運用業務委託

No.	質問箇所	質問内容	回答
1	「仕様書」 「第二章 電子入札システム導入業務」 「1.初期環境構築作業」 「(5)職員向け操作説明会の実施」 「(6)受注者向け研修会の支援」	「(5)職員向け操作説明会の実施」及び「(6)受注者向け研修会の支援」に関して、職員向け操作説明会は1回分、受注者向け研修会は2回分との認識で良いでしょうか。 また、各説明会/研修会に参加する人数は何名程度を想定しておりますでしょうか。	・職員向け操作説明会は1回分、受注者向け研修会は2回を予定しています。 ・職員向け研修については契約係3名の参加で、受注者向け研修については、建設工事に入札参加登録のある市内、準市内の85社と測量設計業務に登録のある市内、準市内の15社を対象に開催予定です。
2	「仕様書」 「第二章 電子入札システム導入業務」 「1.初期環境構築作業」 「(5)職員向け操作説明会の実施」	仕様書に「実機を利用した操作説明会」と記載されておりますが、実機（PC、ネットワーク環境）は貴市にて準備頂けるとの認識で良いでしょうか。	実機について、当市で準備します。
3	「仕様書」 「第二章 電子入札システム導入業務」 「1.初期環境構築作業」 「(6)受注者向け研修会の支援」	「物品/役務/修繕」の受託者向け研修会は令和9年度からの利用とした場合に合わせて令和8年度に別契約で実施予定とし、本業務には含まないとする認識で良いでしょうか。	「物品/役務/修繕」の受託者向け研修会については令和9年度運用開始前に別契約で実施予定です。
4	「仕様書」 「第三章 電子入札システム運用業務」 「3.予定調達件数」	仕様書の「3.予定調達件数」では令和7年度と令和8年度は「物品/役務/修繕」の件数が0件となっておりますが、本業務では初期構築作業に「工事」「コンサル」「物品/役務/修繕」の3つの環境を構築する認識で良いでしょうか。	本業務において、「物品/役務/修繕」を含む3つの環境を初期構築する仕様となります。
5	「公募型プロポーザル実施要領」 「7 企画提案審査の提出書類及び提出方法」 「(3)提出書類」 「③見積書（任意様式）」 「仕様書」 「第三章 電子入札システム運用業務」 「3.予定調達件数」	実施要領の「イ 電子入札システム運用業務に関わる参考見積（5年分）」に記載の想定件数と、仕様書の「3.予定調達件数」における「工事」「コンサル」「物品/役務/修繕」の想定件数に相違がありますが、仕様書に記載の各年度ごと（令和7年度～令和11年度）の想定件数に応じた運用費用を提示する認識で良いでしょうか。	運用業務に関わる参考見積については、実施要領に記載のある年間で工事100件・コンサル30件・物品/役務/修繕250件を想定した場合の5年間（60月）分を算出してください。